

令和3年度大阪府立箕面東高等学校「第1回学校運営協議会」報告

【日 時】令和3年7月14日（水）

【方 法】新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、メール等での意見聴取による開催

【出席者】

学校運営協議会委員：伊東義輝（大阪成蹊短期大学）

橋本 敏（箕面市立第六中学校 校長）

須貝昭子（NPO法人：市民活動フォーラムみのお）

永井 潤（元本校校長）

横谷 さゆり（本校PTA会長）

篠崎 朗（本校同窓会会長）

校 長：尾形 政則

事務局：川上慶次郎（教頭）、末永 惣彦（教頭）、今西 隆司（事務長）、

長崎 孝（首席）、室田真幸（首席）

【報告・協議】

1. 委員紹介 及び 学校運営協議会実施要項等について

2. 令和2年度学校経営計画

中期目標1「わかる喜び」「学ぶ意欲」を喚起する授業の確立

中期目標2キャリア教育の充実

C 委員

キャリア教育に関しては、デュアルシステムの実施による体験型の社会経験はユニークな事業であり、コロナ禍のなかでも継続していただきたい事業です。

中期目標3生徒指導と相談体制の充実

E 委員

メイプルカフェでは、いつも息子がお世話になっています。

とても楽しいようです。ありがとうございます。

F 委員

3 生徒指導と相談体制の充実（1）厳しく温かみのある生徒指導の充実

イ 部活動や学校行事を充実させ、学校への帰属意識や連帯感を育成する

について

時代はリモートなど孤立化、細分化されようとしています、人と人とのふれ合い（愛）先生と生徒の密なるコミュニケーションが大切だと思います。時代の流れに乗ってはいけない！

C 委員

同じNPOに所属する者として、メイプルカフェの継続運営による生徒たちの居場所づくりに共感しています。学校側との連携を深め、地域から応援してもらえるような学校づくりに期待します。

中期目標 4 広報活動の充実

中期目標 5 教職員の働き方改革を進める

C 委員

教師の皆さんの負担が増えないよう、健康と心のケアに配慮されますようチェック体制をお願いしたいです。

全体を通して

D 委員

資料だけ見ても説明を受けないとわからないことが多すぎるようです。というよりも前年度実績数字や学校教育自己診断のアンケート数字から当年度の数値目標を立てるという府教委の要請する成果主義の書きぶりに陥っているように思われます。数字以外の個別、具体的な生徒の姿が見えるような数字以外の評価基準や表現の仕方がないと箕面東の独自性や「らしさ」、「強味」というものが表れず、学校間の序列をムーブメントする以外に評価されないのではないかと懸念されます。HPで公表され地域や保護者の目を考えると何らかの工夫が必要のように思います。

B 委員

計画に則り、学校教育活動を推進されることを期待しています。

3. 本校の進路について

A 委員

コロナ禍の中で苦勞されたと思われます。3カ年の結果で見ると「アルバイト・その他」が減ってきており、進路指導の効果が出ていると思います。進学に関しては、昨年度は先行き不安の中、早期に決めたいという流れであったので、専門学校が増えていることも納得です。

D 委員

エンパワーメントスクールになって就職者がずいぶん増えました。進学、就職、不登校、中退と大変でしょうが生徒の幸せのため頑張ってください。

E 委員

専門学校への進学が多いなと思いました。

B 委員

生徒に寄り添い、より良い進路保障をお願いいたします。

F 委員

世の中は益々多様化し、リモート授業を主とする大学進学はもはや意味をなさない。

これからの時代は何を求められるのか？どんな仕事が喜ばれるのか？など先生方も色々な人たちから意見を収集し、精査し、生徒たちに伝える必要があると思います。

C 委員

1 年生を担当していますが、将来に不安を感じている生徒が多くなっているように感じます。

社会の状況が不安定なのもあると思いますが、教師との信頼関係を築き、親身に進路の相談に乗っていただけるよう期待します。

4. 本年度の取組みの状況について

A 委員

広報活動で以前にも協議会内で提案しましたが、オープンスクールの参加人数だけでなく入学に繋がった生徒はどのイベントやツールから入学に繋がったのか、youtube 映像なのか、オープンスクールなのかなど効果のあった広報ツールの分析が必要と思われます。

C 委員

コロナ禍の状況であっても前向きに授業に取り組めるよう、地域や家庭の理解と協力を求めていく必要があると思います。

5. 令和 2 年度教科書採択について

A 委員

異論ございません。

D 委員

手順等適正であると理解しました。

E 委員

教科書は、少ない方だと思う。

プリントの量が多く、先生方の、工夫を感じています。

B 委員

特にありません。

F 委員

先生が選定された教科書で問題ないと存じます。

C 委員

特に異論はありません。

6. その他のご意見・要望